

音楽情報科学研究会(SIGMUS) 協賛特典

1. 協賛のランクと金額について

ランクは、ゴールド、プラチナ、ダイヤモンドから構成され、1年間の協賛金額は、49,500円（ゴールド）、99,000円（プラチナ）、198,000円（ダイヤモンド）とする。複数年の一括申し込みも受け付けており、3年までは割引が適用される。具体的に、2年分申し込む場合はそれぞれ約1割引、3年分申し込む場合はそれぞれ約2割引とする。

2. 特典について

特典の概要は下表のとおりである。月研究会とは、音学シンポジウム（例年6月頃）、夏シンポジウム（例年8月頃）、冬の研究会（例年3月頃）を指す。

	ゴールド	プラチナ	ダイヤモンド
月研究会への無料参加	○	○	○
Web へのロゴ掲載	○	○	○
月研究会休憩時間のロゴ表示, CM 再生	○	○	○
月研究会の企業セッション		○	○
スポンサー賞の設置			○

(ア) 月研究会への無料参加

- ① 月研究会の開催1週間前までに SIGMUS スポンサー担当者に申請することで、各会につき2名まで無料で参加できる。協賛期間中に何度でも執行できる。

(イ) Web へのロゴ掲載

- ① SIGMUS のウェブページ (<https://www.sigmus.jp/>) 中にロゴを掲載できる。大きさはシルバー（小）、ゴールド（中）、プラチナ・ダイヤモンド（大）とする。

(ウ) 月研究会休憩時間のロゴ表示, CM 再生

- ① 月研究会の休憩時間中に、企業のロゴを表示できる。表示するロゴの大きさは、(イ) Web へのロゴ掲載に準ずる。
- ② また、企業の作成した CM 動画を再生できる。時間はゴールド・プラチナが 30 秒、ダイヤモンドが 1 分とする。

(エ) 月研究会の企業セッション

- ① 月研究会中に企業によるプレゼンテーションのセッションを開催できる。セッションの形態（オーラルセッション、ポスター・デモセッションなど）は SIGMUS スポンサー担当者と事前協議により決めてよいが、時間は他の一般発表と同程度を目安とする。
- ② 月研究会の開催1か月までに SIGMUS スポンサー担当者に申請することで、協賛期間中の各年度に1回、本特典を執行できる。
- ③ 執行する月研究会は夏シンポジウム、冬の研究会を推奨する。音学シンポジウムにおいては共催

研究会と事前協議のもと可否を決定する。

(オ) スポンサー賞の設置

- ① 優秀な学生論文を表彰することを目的として、企業名を冠した賞を設置できる。
- ② 表彰論文は、スポンサー企業と SIGMUS 運営委員の投票により選出される。
- ③ 表彰論文の第一著者には、賞状と副賞を贈る。副賞の費用は SIGMUS が負担する。
- ④ 冬の研究会にて表彰式を執り行う。SIGMUS スポンサー担当者は、表彰式を執り行う月研究会の 2 か月前を目安に表彰論文 1 編を選出する。
- ⑤ 学生賞は年度に 1 回設ける。対象論文は、表彰式を執り行う月研究会の直前 3 回の月研究会で発表された、学生を第一著者とする論文とする。表彰式を執り行う月研究会の論文は含まない。
- ⑥ 異なる企業によるスポンサー賞を複数設ける場合、SIGMUS スポンサー担当者は、対象論文を各賞に無作為に割り当て、賞の間で対象論文が重複しないようにする。
- ⑦ その他の条件については、SIGMUS スポンサー担当者と事前に協議し決定する。

3. 協賛の有効期限

申し込みを受理した日から 1 年間を最短とし、1 年経過時点で受理日からの研究会開催回数が 3 回に満たない場合、3 回目の開催が終了する日までとする。複数年で申し込みの場合、1 年契約と同様の条件を翌年、翌々年に引き継いで満了日を算出する。

2024 年 6 月 15 日：作成

2025 年 3 月 16 日：改定

- 追加
 - 特典の表
 - スポンサー賞の条件
 - 月研究会への無料参加と月研究会の企業セッションについて申請期限
 - 企業セッションの形態, 時間
- 変更
 - 協賛金額 (減額)
 - 名称の変更
 - ◇ “学会”と”研究会” → ”月研究会”
 - ◇ “企業プレゼン” → ”企業セッション”
 - ◇ “学生賞” → ”スポンサー賞”
- 削除
 - シルバーランク